



写真2 「楽市フォーラム」当日の出講風景写真.

パート1 (2005年6月) リービッヒ (ギーゼン, ミュンヘン)  
 ブンゼン (ハイデルベルク)

+  $\alpha$  (デインケルスビュール)  
 パート2 (2007年9月) ケクレ (ダルムシュタット)  
 ヴェーラー (ゲッティンゲン)  
 +  $\alpha$  (ドレスデン, ベルリン)  
 パート3 (2010年6月) ケクレ (ボン)  
 リービッヒ (ミュンヘン)  
 +  $\alpha$  (ケルン)

パート2で旅を一旦締め括ったつもりが, 旅仲間の熱意は黙止しがたく, パート3を追加実現した. 更に昨今ではパート4 (ホフマン, ベルリン大学, マックスプランク研究所の源流など) への兆しもある.

私たちの, 旅の準備, 旅の報告, 旅の反省, 旅から派生したお楽しみは脚注に示すHPに「飾らぬ素朴なスタイル」で掲載している.

脚注) アイソマーズ通信: (<http://isomers.ismr.us/isomers2011/>), アイソマーズ仲間の共同HP. 編集者はアメリカ・オハイオ州在住のNさん. Nさんはオハイオ州立大の名誉教授, 旅の仲間でもある.